

平成26年度の主な緑化計画

5年計画の最初の年度にあたる平成26年度の主な緑化計画としては、以下のように考えております。まずは、湘南桂台地区の中心でありますセンターゾーンと言われる地域から緑化していくことを考えています。

- 1 公共施設関連では桂台小学校の外周の植栽等、桂台保育園の外周の植栽等、桂台地域ケアプラザの花壇等を行う予定です。
- 2 民有地のセンターゾーンにおいては、オープンスペース、コンビニの駐車場、富士見通り沿いの店舗、郵便局、病院への植栽、プランターの設置等の緑化を考えております。
また、訪問の家関連施設の花壇のオープンガーデン化の検討も行います。
- 3 民有地関連では湘南桂台地区にお住まいの皆さま方のご自宅も緑化整備の対象になります。

民有地緑化(戸建て住宅等)をしませんか! 1割の自己負担で緑化が出来ます!

地域緑化計画に基づく民有地緑化は横浜市から整備費の9割の助成が受けられます。このニュースのまちの将来像で示してある対象区域内にお住まいの方で緑化整備(ただし道路等の公共空間に面した場所に限る)をしたい方は、「湘南桂台みどりの会」に申し込むと、横浜市から整備費の9割の助成が受けられることとなります。ただし年度の予算の関係上、件数には限りがあります。※ニュース第3号で、お申込み等の詳細をお知らせいたします。

講習会も計画しております!

皆さまのご家庭の緑化にお役に立つような講習会を造園に関する設計、施工の専門家をお願いして実施する計画を立てております。
まず第1回目は9月27日(土)10時~12時 桂台地域ケアプラザ 2Fにて予定しております。皆さま奮ってご参加ください。詳細は追ってご案内いたします。

地域緑のまちづくり事業が
いよいよスタートしました!

「地域緑のまちづくり事業」とはこれまでに広報誌桂山、ならびに先に発行した地域緑のまちづくりニュース創刊号でも皆さまにお知らせしてきましたように、横浜市のみどり税を活用した「横浜みどりアップ計画」の一環として行われています。湘南桂台地区では平成25年の7月から横浜市環境創造局、栄区役所区政推進課とともに検討を始め、平成26年3月末に「湘南桂台地区地域緑化計画」を策定し、この計画を推進する団体として、「湘南桂台みどりの会」を立ち上げて、5月30日に横浜市との協定を締結しました。

この間の経緯に関しましては、逐一広報誌桂山にて皆さまにお知らせしてまいりました。

今後はこの協定に基づき、平成30年度までは、この計画に沿った公共施設緑化や民有地緑化ならびに緑の維持管理活動について横浜市の助成を受けることが出来ます。

緑のまちづくり(湘南桂台地区緑化計画)のテーマ

次世代に引き継ごう! みんなで築き上げてきたまち、 個性的な魅力あるまちを!

~緑のまちづくりで瑞々しく再生し、誰もが住みたくなるまち、
住み続けたくなるまちへ~

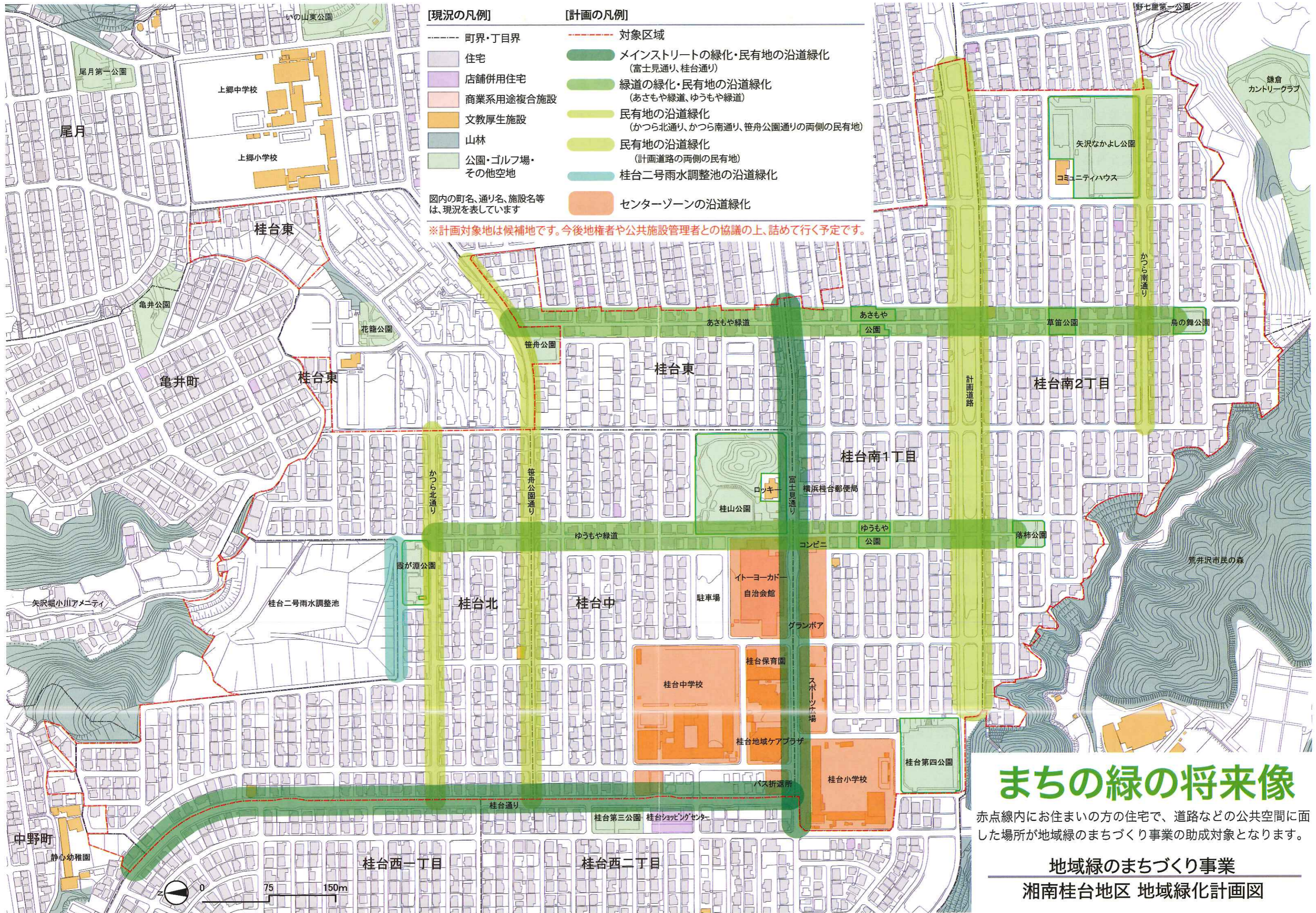
緑のまちづくり6つの方針

- ① 再生する緑
- ② 新たにつくる緑
- ③ メインストリートの緑
- ④ 花と緑の拠りどころ
- ⑤ 花と緑の散歩道
- ⑥ 生き物のにぎわい

6つの方針に基づいて「この街を緑があふれ、人にやさしい街に」みんなでつくりあげていきたいと思います!



グランボア西棟脇の
モデル緑化地区
平成26年3月に植栽



- | [現況の凡例] | [計画の凡例] |
|---------------------|---|
| ----- 町界・丁目界 | ----- 対象区域 |
| ■ 住宅 | ■ メインストリートの緑化・民有地の沿道緑化
(富士見通り、桂台通り) |
| ■ 店舗併用住宅 | ■ 緑道の緑化・民有地の沿道緑化
(あさもや緑道、ゆうもや緑道) |
| ■ 商業系用途複合施設 | ■ 民有地の沿道緑化
(かつら北通り、かつら南通り、笹舟公園通りの両側の民有地) |
| ■ 文教厚生施設 | ■ 民有地の沿道緑化
(計画道路の両側の民有地) |
| ■ 山林 | ■ 桂台二号雨水調整池の沿道緑化 |
| ■ 公園・ゴルフ場・
その他空地 | ■ センターゾーンの沿道緑化 |

図内の町名、通り名、施設名等は、現況を表しています

※計画対象地は候補地です。今後地権者や公共施設管理者との協議の上、詰めて行く予定です。

まちの緑の将来像

赤点線内にお住まいの方の住宅で、道路などの公共空間に面した場所が地域緑のまちづくり事業の助成対象となります。

地域緑のまちづくり事業
湘南桂台地区 地域緑化計画図